

分野：生態系・生物多様性

(小さな友だち)

環境アドバイザー

吉野 修弘

対象 小学生(2年)

所要時間



| 時間

場所 綾瀬の森

実施時期

令和2年9月29日

概要

綾瀬の森の動植物の話をする
 綾瀬の森隣りを流れる綾瀬川の説明
 綾瀬の森の動植物にふれあう
 ※横山さんと1クラスずつ受け持つ

プログラムの

ねらい

綾瀬の森の動植物を通して自然の大切さを分かってもらう
 植物と動物の関係を分かってもらう
 食物連鎖について綾瀬の森の木や草、虫、鳥により説明し、理解してもらう

プログラムの内容

- ① 綾瀬川の説明
 - ② 綾瀬の森の動植物についての話
 - ③ 昆虫や虫、植物の採集と
採集した動植物についての説明
 - ④ 秋の昆虫を中心に、昆虫や虫の
飼いやエサのやり方の話
- ※ ヤマトシリアケという腹部(おし)を持ち上げるめずらしい昆虫を捕まえた子供がいます
(みんなの前で発表してもらう)



受講者の反応

- ① 始めてバッタを捕まえた子供も多く、大きな声を出しながらも喜んでいました
- ② ほとんどの子が、バッタ、チョウ、トンボ、カブトムシやクワガタの幼虫を捕まえる事ができ、うれしそうにっていました。

